

堂島トライアルプロジェクト・アンケート集計概要について

本所が実施しております「堂島トライアルプロジェクト(以下「DTP」といいます。)」は、コメ先物取引を活用した農業政策の可能性に関する資料作成を目的とした取引体験プログラムです。現在、東京コメの商品設計変更に伴い、DTPの募集期限を延長しておりますが、これまでDTPに参加された方のアンケートを集計いたしましたので、下記のとおり集計概要を公表いたします。

記

1. 参加者の属性について

問:「貴社の業態をお聞かせください。(兼業の場合は複数回答可)」

属性/年商	5億以上	1億以上5億未満	1億未満	未記入	計
生産(農業)		2.6%	2.6%		5.3%
商社	2.6%				2.6%
卸売り	31.6%	10.5%		2.6%	44.7%
小売り	7.9%	7.9%	10.5%		26.3%
その他(団体、米穀集荷)	2.6%				2.6%
卸売り及び小売り	5.3%	7.9%			13.2%
卸売り及びその他			2.6%		2.6%
卸売り・小売り・集荷	2.6%				2.6%
計	52.6%	28.9%	15.8%	2.6%	100.0%

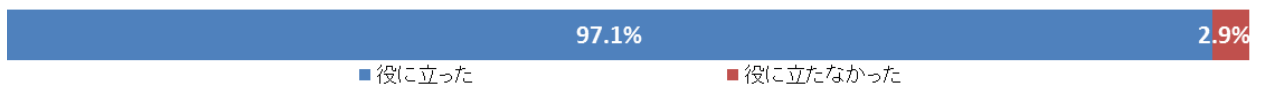
2. DTPへの参加目的について

問:「どのような理由で先物取引をしてみようとお考えになりましたか？」

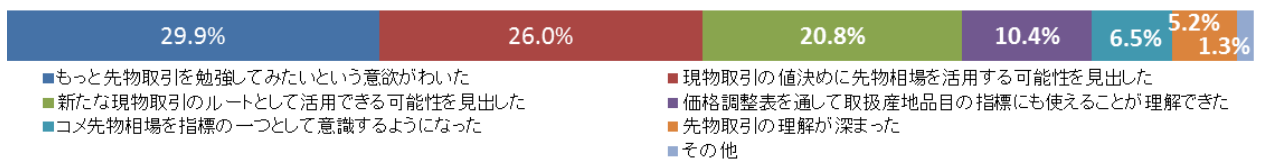


3. DTPの感想について

問:「コメ先物取引の体験は、貴社にとって役に立ったと思いますか？」



⇒『役に立った』と回答された方の理由は、以下のとおりです。



⇒『役に立たなかった』と回答された方の理由は、“期待していたほど現物の価格変動リスクをヘッジできなかった”というものでした。

4. 価格の連動性について

問:「コメ先物価格とコメ現物価格の連動性について、どのように感じられたかお聞かせください。」



5. 今後の意向について

問:「今後どのようにコメ先物市場に向き合いたいか、お聞かせください。」

